

東京通信病院人間ドックを受診される方へ

新型コロナウイルス等に関する受診者の方へのお願い

みなさまになるべく安心してご受診していただけるよう、当院ではウイルス対策として定期的な換気、消毒など感染対策を実施しています。受診者の方にも下記のルールをご理解いただきお守りいただきますようお願いいたします。

1 受診前のお願い

○ 受診をお断りする場合

次に該当する方は、ご受診をお断りいたします。該当しなくなってからご受診してください。

- (1) 新型コロナウイルスに感染した後、厚生労働省の定める退院基準・宿泊療養及び自宅療養等の解除基準を満たしていない方、及びその後の検温などご自身による健康状態の確認等を行う期間（当院の基準は1週間）が終了していない方
- (2) 受診時に風邪症状（発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、頭痛）や関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐、味覚障害、嗅覚障害のある方、及び受診日前の7日間以内にこれらの症状があった方。
- (3) 下記のいずれかに合致する方のうち、受診時に厚生労働省が示す待機期間内の方
 - ・ 諸外国への渡航歴がある方
 - ・ 新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者と認定された方（検温などご自身による健康状態の確認等を行う期間を含む）

○ 受診延期を考慮していただきたい場合

(1) 新型コロナウイルスに感染した方

新型コロナウイルスに感染した場合、他者への感染の心配が無くなった後もしばらくの間は検診の結果に異常がみられる可能性があります。入院や療養の解除基準を満たしてから十分な期間を置き、体調が十分に回復してから受診することを推奨します。

(2) 新型コロナワクチンを摂取した方

摂取後、3日以上経過してから受診することを推奨します。副反応が起きた方は、体調が十分に回復してから受診することを推奨します。

(3) 基礎疾患のある方、高齢者の方

新型コロナウイルスに感染すると悪化しやすいとされる高齢者、糖尿病・肥満症、心不全・呼吸器疾患といった基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方は、まん延防止等重点措置や緊急事態宣言の発令期間中は、受診延期を考慮することを推奨します。

- 検査室は適宜、換気を行いますので、寒く感じる場合があります。必要な方は「はおるもの」をご持参ください。

2 呼吸機能検査の休止について

最近の感染拡大の状況から、2023年5月7日まで、「呼吸機能検査」を休止することといたしました。同検査は、ウイルスを99.9%以上除去するフィルターを通して息を吐きますが、仮に無症状の感染者が使用した場合、ウイルス残存が完全には否定できないと考えられているための対応ですので、ご了承ください。また、当院はセット検査ですのでこれに伴う費用の減額はございませんので併せてご理解ください。

3 来院後のお願い

- (1) 検診中は原則として常に、マスクの着用をお願いします。（サージカルマスク、布マスク）
- (2) 来院後、検温を実施します。万一、高温の場合はご受診をお断りいたします。
- (3) 来院されたら人間ドックの受付前までに「アルコール消毒」の実施をお願いします。
- (4) 受付時間を守り、密集・密接を防ぐソーシャルディスタンスにご協力をお願いします。
- (5) レストランで昼食を摂られる際、会話は控えてください。

4 その他

マスクは配布していませんので、各自ご準備ください。